

キラリと光る企業を応援 Business Support Fukuoka

ビジサポふくおか

公益財団法人 福岡県中小企業振興センター <https://www.joho-fukuoka.or.jp/>

Management News
for Business

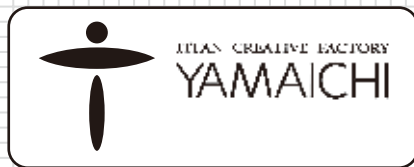
Vol.271
2024.11

- 04 Hello,Company! No.111
株式会社匠(大野城市)
- 06 グラフdeふくおか
- 07 海外駐在員レポート No.270
株式会社西田
- 08 実録ビジサポ
福岡県プロフェッショナル
人材センターの概要について
- 09 知的財産支援センター
普及・啓発事業

02 Hello,Company! No.110

スーパーフード・ビーツの ブランド化と6次産業化推進

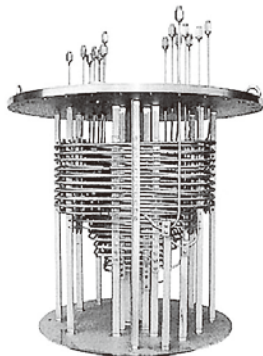
株式会社ならはら菜園(久留米市)



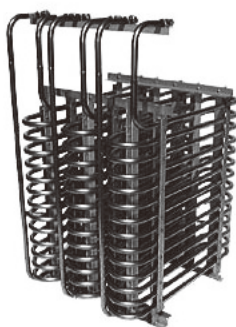
高度なテクニックが要求されるさまざまなチタン加工品について、山一は、多量、少量のロットにかかわらず迅速かつ柔軟に誠意を込めて対応します。チタンだけでなく、ハステロイ、タンタル、ジルコニウムなどのご要望にもお応えします。

チタン製品 ラインナップ

コイル式熱交換器



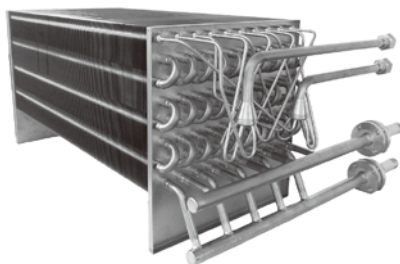
ブライン用熱交換器



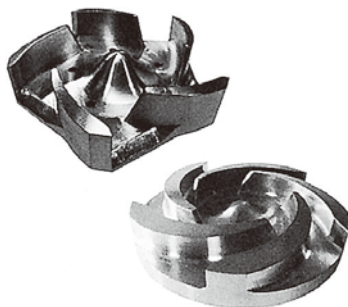
冷却コイル(管径50A)



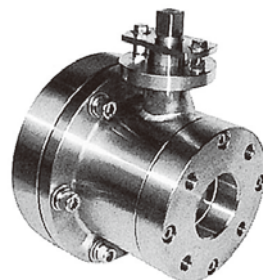
フィンクーラー



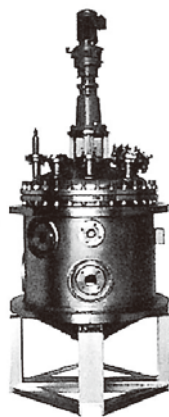
インペラー



ボールバルブ



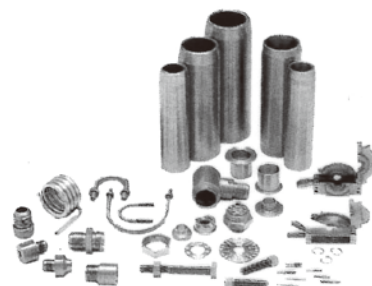
ジャケット式タンク



真空チャンバー



チタン加工部品



【特注品の設計製作】

防錆、軽量化、フリーメンテなどお客様の問題解決はもとより、建築、機械、プラントなどあらゆる分野の新製品開発に対し、設計、製作とリアルタイムで対応します。

株式会社 山一製作所

本社／第一工場：北九州市門司区松原3-4-2 〒800-0064

TEL.093-381-2234

FAX.093-381-2235

<http://www.yamaichi-net.co.jp>

E-mail:info@yamaichi-net.co.jp

INDEX

Hello,Company! No.110	02
株式会社ならはら菜園（久留米市）	
Hello,Company! No.111	04
株式会社匠（大野城市）	
グラフdeふくおか	06
海外駐在員レポート No.270	07
株式会社西田	
実録ビジサポ	08
福岡県プロフェッショナル人材センターの概要について	
知的財産支援センター	09
普及・啓発事業	
福岡県からのお知らせ	10



**リアル! ウェブ!
ハイブリッド!**

大人数から少人数まで

会議室のご利用は

快適

便利

ウェブカメラ、
大型スクリーン
完備!

吉塚駅
1分!

中小企業振興センターへ



ホール・会議室受付

福岡市博多区吉塚本町9番15号

TEL : 092-622-0011

Wi-Fi 完備



「ふくおか」の
元気な企業を訪ねて。

Hello, Company!

No.110

株式会社ならはら菜園
(久留米市)

ならはら菜園は、小松菜やほうれん草、春菊など葉物野菜を久留米市で生産する農家です。最近はパクチー、ケールのほか、栄養価の高さから「スーパーフード」や「食べる輸血」とも言われるビーツの生産にも力を入れています。JA職員だった檜原章大社長が農業に転職したのは33歳の時。40代の頃、西洋野菜の生産に着目。約40種を栽培した中で特においしかったのがビーツでした。現在、ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンターの専門家派遣を受けて、ブランド化と6次産業化を進めています。



レッドビーツをはじめとするならはら菜園が販売する野菜と加工品

DATA | 企業概要



企業名 株式会社ならはら菜園
代表者 檜原 章大
所在地 福岡県久留米市北野町鳥巢1239-3
TEL 0942-78-5853
URL <https://naraharafarm.com>
従業員 7人
事業内容 農作物の生産販売、加工品の販売

スーパーフード・ビーツの ブランド化と6次産業化推進

自称日本一おいしい菜園

檜原社長は「自称ビーツが日本一おいしい菜園」と胸を張ります。2年ほど前には東京都中央卸売市場大田市場(東京都大田区)の関連ブログで「おいしいビーツ」と紹介されたこともあります。同菜園のビーツは生でも食べられます。ビーツ栽培は、ジュニア野菜ソムリエの資格を持つ妻と二人三脚で、試験栽培から少しずつ栽培数を増やしました。現在の栽培面積は50~60アールで年間約10トン収穫します。この規模でビーツを本格的に栽培する農家は九州では珍しいそうです。



ビーツ菜園

ブランディング支援が自信に

誰のために、どんな思いで生産すれば良いのか、当初は悩む日々が続きました。2022年度に、ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンターによる支援を受けました。専門家からはブランディングについて、「お客さまからどう見られ、何を一番売りたいのかを追求すること」との助言を受けました。安心・安

全へのこだわりや価値を理解してくれるプロと出会う機会の重要性も説かれました。そして、首都圏の食関連の展示会に出席。高級ホテルの総料理長やスーパーマーケットのバイヤーに評価をもらい、自信を持ちました。



専門家支援が自信につながった檜原社長

6次産業化で収益性向上へ

専門家のアドバイスを受け、ホームページを整備し、リーフレットを作成。ビーツは高級ホテルで使ってもらえたことが実績となり、価格決定権を自分が持てるようになったことがブランディングの成果と檜原社長は強調します。

収益性の向上、ビーツ加工品の商品開発の支援も受けました。規格外ビーツの活用についてアドバイスをを受け、主婦層をターゲットにボイルドビーツのレトル



カレー製品やビーツティーなどビーツの6次産業化商品

トカレー製品やビーツティーの開発をしました。九州産業大学と共同でビーツを使ったさまざまなレシピ開発も進行中です。

MESSAGE

経営者の声



あきひろ
檜原 章大 社長

「野菜の味付けは土が決める」が経営哲学です。妻や専門家など多くの方の支援を受けました。おかげさまでコロナ禍に大変落ち込んだ売上高は、創業時まで回復。ビーツの6次産業化で認知度を高めて、味を付けない1次加工品や味付けをした2次加工品も増やして行く考えです。現在ビーツの売上は、全体の10%ですが、5年後には30%に高めたいです。将来は海外のビーガンの方も対象にしたいと考えています。人は食べ物から来ています。健康と美を意識したお客さまに特化して生産を続けていきたいです。

〈お問い合わせ〉 企画調整課 TEL: 092-622-7575
(ふくおか6次産業化・農商工連携サポートセンター)

「ふくおか」の
元気な企業を訪ねて。

Hello, Company! No.111

株式会社匠
(大野城市)

匠は無人搬送車(AGV)の開発・製造・販売・保守サービスをトータルで行う国内では数少ないロボットシステムメーカーです。設立は2015年とAGVメーカーでは新興ながら、大手メーカーにも導入実績があります。AGV導入の企画段階からユーザー様のニーズに合わせてカスタマイズするなど柔軟かつ細やかな対応で、採用事例を増やしています。22年には大分市のFIG(株)と資本業務提携しました。情報通信技術などグループでさまざまな事業を展開するFIG(株)との提携により、ワンストップで対応する技術とビジネスの幅を広げました。



開発から保守までトータルで手がける

DATA | 企業概要



企業名	株式会社匠
代表者	阿知波 孝典
所在地	福岡県大野城市御笠川6-6-1
TEL	092-707-3620
URL	https://www.takumi-robo.com
従業員	34人(役員含まず)
事業内容	自働搬送AGVシステムの全体設計・開発・販売・実装・メンテナンス

国産自働搬送AGVシステムで ロボットを身近に

AGVロボットの特徴



フォークリフトと連携しやすい

匠のAGVは、床に基盤目状に敷設した2次元コードを読み取りながら移動するグリッド方式と呼ぶタイプです。会社設立当時から、磁気誘

導方式の国産AGVはありましたが、匠が手がけたのと同じグリッド方式では海外製が多く、日本製はほとんどありませんでした。そのため事業のスタート時点から物流や製造など幅広い業界に注目されています。

同社のAGVでは搬送重量が500キログラム、1000キログラムの2機種が主力です。フォークリフトと連携して使いやすいのも特徴で、フォークリフトによる作業を代替するケースもあります。特に物流と製造業への対応を得意とし、多いところでは30台を超えるAGVが活躍しています。

お客様志向を業務提携により実現

匠はコミュニケーションを重視しています。AGVの運用方法や仕様をユーザーとゼロベースから考えて作り上げていくのが匠流です。自動化したいが何をすればよいか分からないという段階か



お客様とのコミュニケーションを重視

ら話し合います。工場や倉庫の現場を見て、「これを導入すればどう変わるのか」「そのために何をしなければならぬか」を提案します。

ロボットの導入には多くの場合、メーカー、代理店、ロボットシステムインテグレーター（Sler）など複数の企業が関わります。匠はFIG（株）との連携で、それら全ての業務にワンストップで提案できる体制を強みとしています。倉庫であれば全体を俯瞰して管理システムを最適にします。カスタマイズでユーザーが既に持っている設備と組み合わせることも可能です。

中小企業に対応しやすく

（公財）福岡県中小企業振興センターからは、CASEプロモーターや自動車アドバイザリーによる助言などで支援を受けています。同センターとの交流



FIGグループとの連携で開発力が増した

は、自社製品が「福岡県IoT認定製品」になっていたことがきっかけです。同センターが取り組むさまざまな事業の案内は有益で、その中でも展示会への出展は積極的に行っていきたいと考えています。

製品開発には今後も注力していきます。より速く運びたい物への対応などを進めたい考えです。FIG（株）グループには自律移動ロボット（AMR）を開発している企業もあり、用途に合わせた提案がさらにきめ細かくできるようになり、中小企業への提案もしやすくなっています。半導体業界や自動車用バッテリー業界への提案にも力を入れていく考えです。

MESSAGE

担当者の声



三國 直行
取締役IR戦略室室長

日本のモノづくりを国産のAGVで支えていくことが、創業の思いとしてあります。その思いは社名にも込めています。これから日本ならではのきめ細かなサービスをふくめて、匠の技で日本のモノづくりを支えていきます。事業はFIG（株）との提携で力強くなりました。システム開発力が高まり、いろいろな分野に対応した提案が可能です。お客さまと一緒に、お客さまが導入しやすく、使えるシステムをFIG（株）グループと連携して提案していきます。

〈お問い合わせ〉 自動車産業支援課 TEL：092-622-0040

グラフ de ふくおか

福岡県では毎年、「中小企業の動向」及び「中小企業施策の実施状況」を取りまとめ、年次報告を作成しています。本誌では、最新の年次報告から県内中小企業の動向について抜粋して連載します。

※年次報告の全体版はこちら

「中小企業の動向及び令和4年度中小企業振興施策の実施状況」

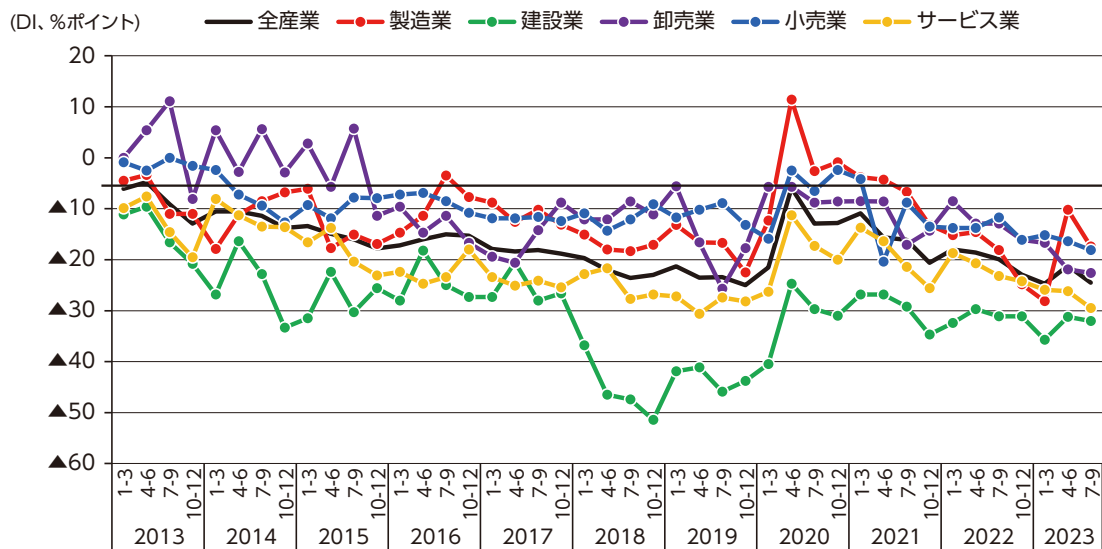
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/gyosei-shiryō/smepromotion-r4report.html>

中小企業の経営基盤の強化

人手不足の状況

本県の中小企業における従業員過不足DI（現在の従業員数が「過剰と答えた企業の割合」から、「不足と答えた企業の割合」を引いたもの）は、2009年頃から全産業で低下傾向となっており、2022年においても依然として人手不足感が強い状況が続いています。

中小企業の業種別従業員過不足DIの推移（福岡県）

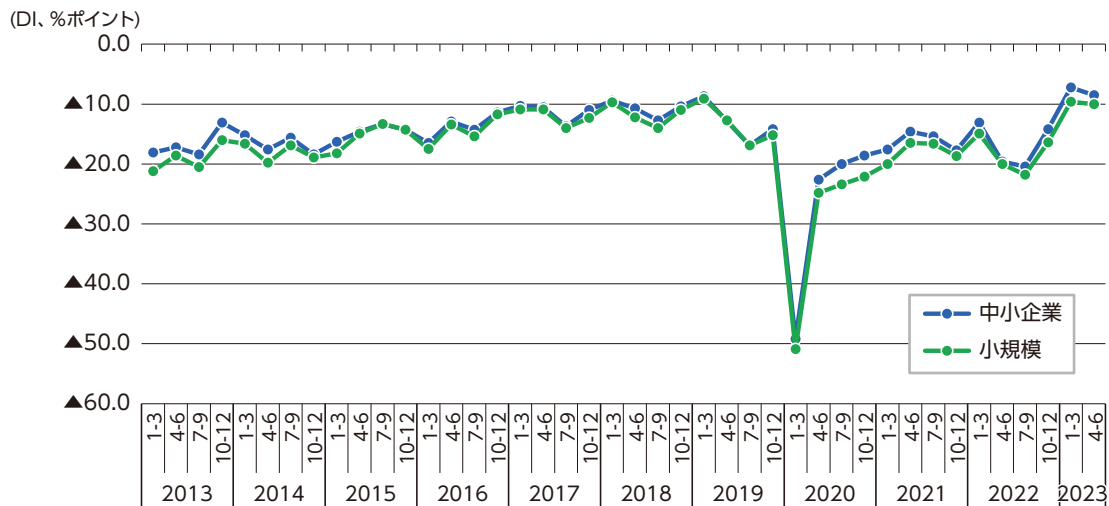


出所：独立行政法人中小企業基盤整備機構「中小企業景況調査」より作成

資金繰りの状況

県内中小企業の資金繰りDI（「景気が良い」と感じている企業の割合から、「景気が悪い」と感じている企業の割合を引いたもの）は、2020年第1四半期に新型コロナウイルス感染拡大の影響により大きく下降し、持ち直しの動きがみられた後、2022年第3四半期から上昇に転じております。

中小企業の業種別従業員過不足DIの推移（福岡県）



出所：独立行政法人中小企業基盤整備機構「中小企業景況調査」より作成

バンコク事務所
副所長
東 智子

株式会社西田

株式会社西田（本社：福岡県久留米市）は、食品製造工場に必要な不可欠な食品加工機械や製造設備を、自社工場にて開発・製造・販売を一貫して行う企業です。

西田有一郎代表取締役は、2015年度に福岡県と北九州市が共催で実施した「アジアビジネス訪問団派遣事業（タイ）」に参加したことを契機にタイへの食品加工機械輸出の検討を始めました。タイの国立工科大学との共同研究をもとにタイへの事業展開を進められている西田代表取締役に、お話を伺いました。

タイへの食品加工機械輸出の検討

株式会社西田は、昭和21年の創業以来、菓子メーカー、調味料メーカー等を顧客とし、主に食品加工機械（加熱攪拌機、充填機）の開発・製造・販売を行っている。国内の食品メーカーへの販売だけでなく、韓国や中国等への輸出も続けていたが、新たに東南アジアの輸出先国を探していたところ、2015年度実施の「アジアビジネス訪問団派遣事業（タイ）」を知り、市場調査及びタイの食品メーカーとの商談を希望し、本事業への参加を決心した。

キングモンクット工科大学ラカバン校（略称KMITL）ピンペン教授との出会い



キングモンクット工科大学ラカバン校工学部FACTory Classroom研究室の皆様と（右から3人目が西田代表取締役、右から2人目がピンペン教授）

KMITL FACTory Classroom 研究室のピンペン・ポーンチャルムポン教授はタイ産果物（主にマンゴー、マングスチン、ドリアン、コナッツ、パインアップル）の価値向上と生産者の所得向上を目指した取り組みに特に力を入れている。例えば、マンゴーは貯蔵性が低いため、「生食用に消費される量は3割程度で、加工しない場合は大量に廃棄せざるをえない」と、ピンペン教授は話す。そのため、生産者に加工工程の指導を行いながら、アイス、酢等の商品開発と製造販売を進めている。

西田代表取締役は、「アジアビジネス訪問団派遣事業（タイ）」で来タイした際、当時タイ王国工業省のアドバイザーを務めていたピンペン教授と面談した。その際、西田代表取締役が自社機械には加熱攪拌、真空加圧の機能があることを説明したところ、「真空処理技術を有するタイ企業が非常に少ないため、是非共同研究に取組みたい」と、ピンペン教授から提案を受け、両者は福岡及びタイでの協議を重ねた。協議の結果、株式会社西田が「加圧・真空式攪拌釜」1台を無償提供し、株式会社西田とKMITLは共同研究に取組むという覚書を2017年に締結した。

KMITL FACTory Classroom研究室との共同研究

株式会社西田が提供した機械は、大学の研究、タイの食品メーカーと連携した商品開発等に活用されている。そのため、研究室のメンバーで

機械の維持管理ができるよう学生が主体となって動画マニュアルを制作し、安全安心な食品製造のために適切な清掃も継続して実施している。



FACTory Classroomでの研究員、学生への指導の様子



FACTory Classroomに寄贈した機械と同じ機能を持つ機械「加圧・真空式攪拌釜」

研究室がタイの食品メーカーと連携した商品開発の実績の一つはドリアンペーストの開発だ。ドリアンは一般的に高熱で茶色に変色するが、株式会社西田が提供した機械の特徴として高温で加工しても綺麗なクリーム色を保つことが可能であるため、タイの食品メーカーのドリアンペーストの開発支援に活用された。また、株式会社西田はKMITLが同社機械を使用して食品加工したデータを受取り、それらを自社製品の改良や新製品の開発に活用している。

今後の事業展開

「今後、KMITLの協力も得ながら、改めてタイ向けの輸出に取り組んでいきたい。タイの機械商社とも販売戦略について協議を始めたところである」と西田代表取締役は語る。



研究室が開発したタイ産フルーツを使った商品例（左マングスチンジュース、右マンゴーアイス）

創業以来、顧客のニーズを汲み取り、商品開発・製造を進めてきた株式会社西田のタイへの事業展開に注目していきたい。

〈会社概要〉

企業名：株式会社西田

代表者：代表取締役 西田 有一郎

住所：福岡県久留米市梅満町1633-1

電話：0942-32-5147

URL：<https://www.fm-nishida.com/>

従業員数：12名

主な事業内容：

食品加工機械（加熱攪拌機、充填機、その他食品機械）の製造・販売



福岡県プロフェッショナル人材センター

福岡県プロフェッショナル人材センターは、内閣府(地方創生推進事務局)のプロフェッショナル人材事業を福岡県(所管:商工部技術人材育成室)より受託運営しています。主に県内の中堅・中小企業が「攻めの経営」に転換するための様々な経営課題を解決する“プロ人材”を採用するお手伝いを致します。民間人材ビジネス事業者、シニア人材保有機関、県内外の大企業などと連携し、中途採用による正規雇用はもちろん、副業・兼業による“外部専門人材”のマッチングにも対応しております。当センターの活用は“費用発生無し”ですので、是非お気軽にご相談ください。

※民間人材ビジネス事業者を経由して成約した場合は、所定の成功報酬(手数料)が発生します。

マッチング事例(副業・兼業)

株式会社茶花の里 / imoya み乃う茶房(久留米市) 従業員数: 18名



代表取締役
高良 剛寿様

1993年に家業である「茶花の里」の代表取締役に就任。造園家としてだけでなく、飲食店経営、地域活性化のための事業等、あらゆるジャンルで活躍する。

〈事業概要とプロ人材採用の経緯/将来のビジョン〉

造園業を営んで創業58年となりました。一般家庭や店舗の造園も手掛け、『茶花』と呼ばれる植物の取り扱いに力を入れています。

弊社が管理する建物に入っていた飲食店が残念ながらコロナ禍で閉店してしまいました。そこで建物が茅葺だったこともあり、和菓子カフェとしてお店の準備を始めました。当初地元・久留米の和菓子屋さん数社に弊社オリジナル商品の開発を依頼して準備を進めていましたが、飲食店の運営経験がなかったため、メニュー開発から運営・管理が出来る専門家のアドバイスが必要となりました。

そこで、所属する中小企業団体中央会に相談したところ『福岡県プロフェッショナル人材センター』の存在を教えていただき、センターを通じてコンセプト決めや商品開発までを、共に行うことができました。おかげさまで様々な懸案事項を解決した上で、新たなコンセプトで開業できました。今後は通販による

商品の販売とともに更なる製品の開発も必要となります。森永さんと、もっと面白い商品の開発を進めていきたいと思っています。

〈マッチングした副業・兼業(外部専門人材)について〉

長野県在住で、京都の茶寮でもコンサルタントの経験がある森永さんにメニュー開発等をお願いしました。ご自身でも店舗経営をされているため、全幅の信頼を寄せて業務をお願いできました。打ち合わせを重ねる中で「専門店という特化した店舗運営の方が良いのでは？」という話になりました。そこで、和菓子カフェから急遽方向転換をして、半年の準備期間を経てさつま芋の専門店『焼き芋スイーツ専門店み乃う茶房』としてオープンするに至りました。今回は「店舗のコンセプトづくり。から始まり、メニュー開発や店舗名・商品名の決定など1からのスタートでかつ、具体的に着手してからお店のオープンまで4ヵ月と短期勝負でしたが、頑張っておりました。ご支援が始まってもうすぐ2年になります。

森永さんとは基本的にはWEBでの打ち合わせが中心ですが、2ヵ月に1度のペースで定期的に福岡・久留米まで来ていただき、新しい商品の製造プロセスなどを、店舗スタッフに指導してもらっています。

安曇野フードファクトリー
代表

森永 直樹さん

全国を駆ける森永さん。「現地の思い」と「経営者の思い」をマッチさせることが重要。取りかかりは先ずその地域を歩き、その土地の空気をしっかりと感じる。と語る。



お問い合わせ先

福岡県プロフェッショナル人材センター

福岡市博多区吉塚本町9-15福岡県中小企業振興センター9階

TEL: 092-622-8822

Mail: center@projinzai-fukuoka.jp

H P: https://www.projinzai-fukuoka.jp

HP



Facebookページ





Intellectual Property Support Center

福岡県知的財産支援センターでは、INPIT福岡県知財総合支援窓口と連携し、中小企業者の皆様が企業経営の中で抱える知的財産に関する悩みや課題について、窓口相談や知財専門家等の活用等を通じて総合的に支援します。このコーナーでは、窓口支援、特許等の活用、地域団体商標などの支援活動をご紹介します。

普及・啓発事業

福岡県知的財産支援センターでは、中小企業、教育機関の皆様が事業経営に活かせる知的財産の保護や活用のため、5つの事業（①相談対応 ②外国出願支援 ③実務者育成 ④普及・啓発 ⑤特許活用）を実施しています。今回は、普及・啓発事業の事例をご紹介します。

支援事例その1

1. 支援の背景

九州産業大学造形短期大学部様では、NPO法人次世代のチカラFUKUOKA様と共同でランドセル+αプロジェクトとして、寄付されたまだ十分使えるランドセルを、希望する方に無償でお渡しするイベントを開催されていました。そこで、このプロジェクトで行っている取り組みについて商標権取得したいとのご相談を頂きました。

2. 支援内容

福岡県知的財産支援センターでは、商標の権利化を前提に、商標とは？権利取得後のメリットは？などをご理解頂くセミナーを実施させて頂きました（2024年2月）。

3. 現在の状況

商標権取得を目指し、次世代のチカラFUKUOKA様との協議を重ねておられるとのことです。



支援事例その2

1. 支援の背景

産業医科大学産学連携・知的財産本部様では、産学官の連携・推進を図るための企画立案や適切な利益相反マネジメント等を行うにあたり、企業との共同研究で注意すべき事項や対応策を求めておられました。

2. 支援内容

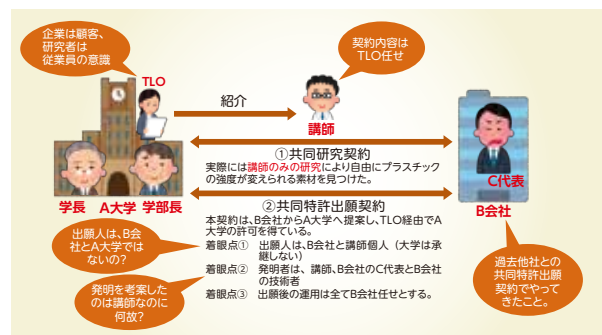
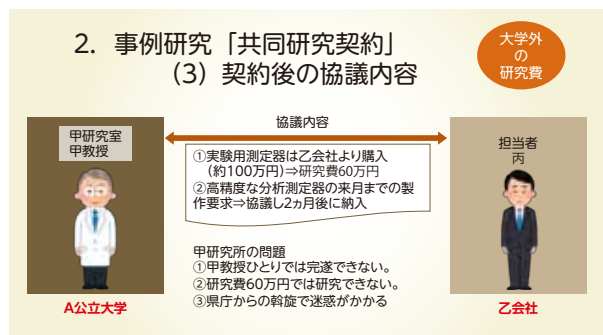
福岡県知的財産支援センターでは、以下2回の知財セミナーを通して、大学側の課題解決の参考となる事例を紹介し、その対応策を講義させて頂きました。

(1) 産学共同研究事例紹介（2024年3月）

…企業から得た研究費の妥当性

(2) 産学共同研究における特許活用（同年10月）

…共同特許出願契約における出願人、発明者の扱い



3. 受講者からの感想

- ・企業と大学の意識や思惑の違いが大きいことが良く分かった。
- ・前もって契約内容を決めておく必要があることが理解できた。
- ・学内の発明委員会の特許の判断について、今回の講義の内容で理解が深まった。 など

福岡県ものづくり中小企業推進会議

ものづくりシンポジウム2024

新たな一步を！ 元気な成長企業に学ぶ！！

参加費
無料
交流会のみ有料

日時 2024年**11月27日** (水) 14:30~17:20

会場 博多サンヒルズホテル2F「瑞雲の間」(福岡市博多区吉塚本町13-55)

定員 先着100名様

申込先 <https://www.monodukuri-fukuoka.jp/apply/?id=202411>



第1部

「異色の事業承継。」 試食&販売あり

老舗蒲鉾屋の復活劇

14:35~15:15

赤の他人の24歳女子が、創業130年続く廃業寸前の、老舗蒲鉾屋を復活。その道のりと、承継後の今について

株式会社 よしがい 吉開のかまぼこ
はやしだ まゆ
代表取締役社長 林田 茉優 氏

「水門から家具まで。」 アウトドア用品の展示あり

町工場のデザイン経営

15:15~15:55

水門から家具、アウトドア用品、観光イベントまで幅広い商品・サービスを生み出す鉄工所の事業戦略ストーリー

株式会社 のりどみ 乗富鉄工所
のりどみ けんぞう
代表取締役社長 乗富 賢蔵 氏

第2部

ベンチャー企業の紹介

- HMS (株) 建築業界のデジタルツイン革命を起こす最先端3D / AI技術
- (株) スカイディスク 中堅・中小必見！業績改善につながる生産計画DX
- KiQ Robotics (株) スマート工場を実現する「ラティス構造柔軟指」
- (株) CAST 配管減肉による安全向上・効率化システム

第3部

福岡県からの施策紹介

- 福岡県中小企業生産性向上支援センター センター長 高橋 茂雄
- (有) アイシーアイデンタルオフィス 代表 中島 博之 氏
- 福岡県工業技術センターコネクトグループ など

交流会 17:30~「星雲の間」にて 参加費：6,000円

主催：福岡県ものづくり中小企業推進会議、福岡県 共催：福岡県中小企業生産性向上支援センター

令和6年**11月1日**

「道路交通法」、「福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例」改正

～ 自転車の危険な運転の取り扱いが変更！～



【道路交通法の改正】

自転車の危険な運転に新しく罰則が整備されました。

- 運転中のながらスマホ…最大1年以下の懲役又は30万円以下の罰金
- 酒気帯び運転…3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

【福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例の改正】

道交法改正に伴い、飲酒運転撲滅条例が改正されました。
○条例では、自動車や原動機付自転車と同様、自転車の酒気帯び運転で検挙された者は「違反者」、警告を受けた者は「準違反者」として取り扱われ、アルコール依存症に関する診察や飲酒行動に関する指導を受ける義務等の対象になります。



※お問い合わせ先：福岡県 人づくり・県民生活部 生活安全課 (TEL：092-643-3167 FAX：092-643-3169) (詳しくはこちら)



事業の継続でお困りの事業者・企業の皆様をサポートします！

中小企業活性化協議会は、事業の継続をサポートする公的機関です。
経営者の皆様の経営改善・収益力改善・再生計画の策定を支援し、
積極的に金融機関調整を行います。



経営者の負担軽減

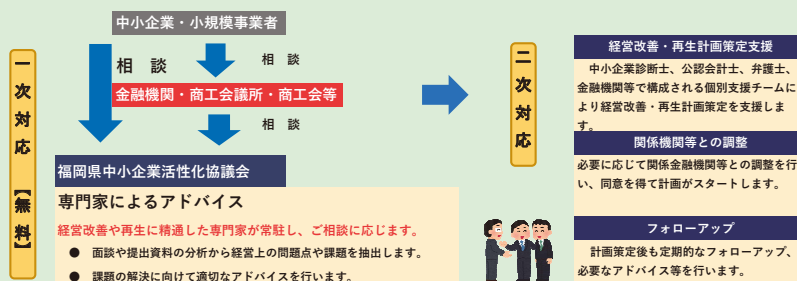
次のようなお悩みをお持ちの経営者の方は 092 - 441 - 1221 にお電話を！

- ・ コロナ融資の返済が始まるが、売上・利益 が回復していない
- ・ コロナ融資等で借入金が増え、今後の返済 ができるか不安
- ・ 金融機関から 経営改善計画の策定を要請 されている
- ・ 一部の金融機関が サービスへ債権譲渡 してしまった
- ・ 事業譲渡し、従業員の雇用 を守りたい
- ・ 保証債務 のことが心配
- ・ 廃業 を考えているが取引先や金融機関に迷惑を掛けたくない

相談
無料

協議会手続きの流れ

※相談事項の秘密は厳守します！



借入時の経営者保証の提供 を希望しない皆さまへ

事業者選択型経営者保証非提供制度

金融機関から信用保証協会保証付き融資をお借入れをされる際に、
基準保証料率に**0.25%**もしくは**0.45%**を**上乗せ**してご負担
いただくことで、経営者保証を不要とする取り扱いを行っています。
令和9年3月31日までは上乗せ保証料の事業者負担軽減のため、
上乗せ保証料に対して0.05%～0.15%の
国の補助があります（国補助制度）。

ご利用にあたっては一定の要件、金融機関及び当協会の審査があります。
詳細は当協会ホームページ等をご覧ください。
また、当協会ホームページ上でオンライン相談も受付しておりますのでご活用ください。



中小企業のベストパートナー



福岡県信用保証協会

【お客様相談フリーダイヤル】

0120-112-249

福岡県信用保証協会

検索



さまざまなリスクを伴う事業活動



備えは万全ですか？ 共済や保険の掛け忘れはありませんか？

チェック

✓して確認していきましょう！！



チェック

✓がついてない項目はすぐにお問い合わせを！！



福岡県火災共済協同組合

福岡市博多区吉塚本町9-15 中小企業振興センター8階

TEL : 092-622-8071 FAX: 092-622-8838

各種共済の内容は、取扱代理所または福岡県火災共済協同組合のホームページへ URL: www.fkyosai.com/

主要加工品目

半導体製造装置部品

医療機器部品

食品機器部品

油圧機器部品

省力化装置部品

精密加工のプロフェッショナル

SAKATA PRECISION

作り手としてのプライドを胸に、縁の下の力持ちであり続ける

株式会社坂田精密

代表取締役社長 坂田 竜太

本社工場

〒838-0056

福岡県朝倉市中原173-5

TEL 0946-26-4011 FAX 0946-26-4022

佐賀工場

〒846-0023

佐賀県多久市南多久町大字長尾3333-1

TEL 0952-37-0606 FAX 0952-37-0607

京都営業所

〒611-0031

京都府宇治市広野町西裏31-3-303

TEL 0774-74-8333 FAX 0774-74-8334

<https://sakata-seimitsu.com/>

Infinity

